

筆甫地区復興支援員活動報告 「限界集落チャレンジ!!」

令和3年4月1日発行
丸森町復興支援員
藁谷 和博 第14号

エコな村づくりの準備を進めています!

こんにちは!“藁谷 和博(わらがやかずひろ)”です。

先月の活動報告でもご紹介した「エコビレッジひっぽ」作りがスタートします!新年度からの取り組みとして、地区外の人たちにも参加してもらいながら、以前ひっぽUIターンネットで再生を行った空き家を中心に、自然に根ざした生活のできる場所作りを行っていきます。

一昨年の台風後、水の出が悪くなっている空き家の水源を探すために道路の整備を行うイベントを行います。

水源を回復させ、地区外からの参加者と住民との交流の場や宿泊施設としても利用していきたいと思っています。周辺の耕作放棄地や山の整備もして、少しでも筆甫を訪れてもらえる人が増えるように企画を行っていきます。耕作放棄地の利用もエコビレッジ計画の中にはありませんが、農作業の知識なども必要となってきます。地区の方々に色々と教えてもらいながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします!



エコビレッジの最初のイベントです!地区の皆さんもどうぞ協力ください!

○日時:令和3年4月25日(日) 午前8時30分から午後3時00分

○場所:筆甫まちづくりセンター(集合)⇒三瓶ハウス周辺(作業場所)

※興味のある方、参加してもいい方はまちセンまでご連絡をお願いします!!

筆甫の案内看板完成!

日に焼けてしまい見えにくくなっていた地区の案内看板でしたが、ようやく完成しました!昨年度から地域振興部会の活動として製作に携わっていましたが、ようやく設置工事まで完了しました!

住民の皆さんからも「新しく看板作らないの?」と聞かれることの多かった案内看板。今回は、筆神社下とまちづくりセンターの2か所に設置されました!住民の皆さんと作った看板が、地区を訪れる人たちの道標になればうれしいです!製作に協力してくれた皆さんありがとうございました!



移住者向けパンフレット完成!

移住推進部会で取り組んでいた筆甫への移住を進めるパンフレットが完成しました!このパンフレットを見てたくさんの移住希望者が筆甫を訪れてくれるようにこれからも移住に関する取り組みを進めていきます。製作にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました!

【製作いただいた方々】

○ライター:谷津智里さん(白石)

○デザイン:合同会社 nekiwa さん(丸森)

○イラスト:庄司亮一さん(岩沼)

